

一般選抜(A日程) <2科目型>

出願資格

次の各項のいずれかに該当する者。

- 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2022年3月に卒業見込みの者。
- 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2022年3月に修了見込みの者。
- 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

入試日程

学部・学科	試験日・試験時間	出願期間	合格発表
全学部・全学科	1月30日(日) 午前 午後	WEB出願 12月23日(木)～1月17日(月)	2月14日(月)



- 試験時間は自由選択制です。
- 2回の受験チャンスがあります。異なる学科を受験することも、同じ学科を2回受験することも可能です。
- 1回の受験で最大2学科まで併願可能です。

試験会場

試験日・試験時間	京都(本学)
1月30日(日) 午前 午後	● ●



- 一般選抜(A日程)<2科目型>は京都(本学)のみです。

試験科目・配点・解答時間

学部	学科	試験科目／配点	解答時間
仏教学部	仏教学科	<div style="text-align: center;"> 「英語」 + 「選択」 国語、数学から1科目 100点 + 100点 = 200点満点 </div>	80分
文学部	日本文学科 中国学科 英米学科		
歴史学部	歴史学科 歴史文化学科		
教育学部	教育学科 幼児教育学科 臨床心理学科		
社会学部	現代社会学科 公共政策学科		
社会福祉学部	社会福祉学科		
保健医療技術学部	理学療法学科 作業療法学科 看護学科		



- 全学部・全学科とも全問マークセンス方式。2科目200点満点。[英語]と[選択(国語、数学から1科目)]の2科目を80分間で解答します。
- 学部・学科が異なる場合でも、試験時間ごとの試験問題は同一内容です。
- [選択]は試験当日に[国語]と[数学]それぞれの問題を確認してから、受験科目を決めることもできます。
- 解答時間内に2科目を同時に行います。解答しやすい科目や問題から取りかかるなど、時間配分を考えて受験してください。

- ◆ [英語]は「コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・英語表現I(リスニングは実施しません)」 ◆ [国語]は「国語総合(古文、漢文除く)」
- ◆ [数学]は「数学I・数学A」

合格者判定方法

- 各学科とも「一般選抜(A日程)」<3科目型>と<2科目型>の志願者数の比率に、得点状況を考慮し合格者数を配分します。
- ※試験時間(午前・午後)ごとの定員は設けていません。
- ※1回に受験する2科目の得点で判定します。試験時間(午前・午後)をまたいだ高得点科目での判定ではありません。

2科目200点満点で判定します

- 「英語」「選択」2科目合計200点満点で判定します。



〈例〉

試験日・試験時間	英語	選択	合計
1月30日(日) 午前	70点	数学 80点	150点

併願について

- 一般選抜(A日程)<3科目型>と併せて出願できます。
- 複数学科の併願、他大学との併願も自由です。
- 1回(午前または午後)の試験で最大2学科まで併願することができます。また、試験時間(午前・午後)をかえて、同一学科、異なる学科の併願もできます。

入学試験検定料

- 1回目(午前または午後)の受験は35,000円。2回目からは30,000円を加算します。
- ※一般選抜(A日程)<3科目型>の受験回数も含まれます。
- 1回の受験で2学科を併願する場合は、1回につき10,000円を加算します。

CHECK!

「2科目入試」で合格のチャンス高めよう!

「一般選抜(A日程)」に<2科目型>を導入しました。「英語と国語(または数学)の2科目で勝負したい!」や「受験勉強のスタートが遅れて3科目の対策が十分ではない」場合など2科目入試で合格を目指す方には新しく選択肢が増えました。<3科目型>で選択できる「高得点科目重視方式」とあわせることで、得意科目を活かして更に合格のチャンスを広げることができます。

CHECK!

佛教大学で最も定員が多い(=合格者が多い)入試

「一般選抜(A日程)」は**佛教大学で最も定員が多い(=合格者が多い)入試**です。これまでの頑張りを活かして合格を掴み取ってください。

